

本日の検証について

2024年 5月 23日
広域系統整備委員会
コスト等検証小委員会事務局

- 2024年度は、東京中部間連系設備の電源開発NWの佐久間東幹線（山線）他増強工事の継続的な工事費の変動状況モニタリングを行う。
- また、東北東京間連系線の東北電力NWの工事費増額についての確認を進める。

項目				2023年度			2024年度											
				第4四半期			第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
東京中部間 連系設備	新佐久間FC	電源開発NW	検証済み (増額内容の確認)															
	新富士変電所	東京電力PG	検証済み (増額内容の確認)	★														
	静岡変電所	中部電力PG	検証済み (増額内容の確認)															
	東清水線	東京電力PG	検証済み (増額内容の確認)	★			今回											
	佐久間東幹線他	電源開発NW	検証済み (継続的に確認)	★			★			適宜確認								
東北東京間 連系線	送電線新設工事	東北電力NW	検証済み (増額内容の確認)		★		★	★		適宜確認								
	変電設備新設工事	東北電力NW	検証済み (増額内容の確認)		★		★	★		適宜確認								
	鉄塔建替工事他	東京電力PG	検証済み															

<東北東京間連系線 対象：東北電力NW>

- 前回までの本委員会において、工事費の増額内容等については、以下 4 項目について確認を行っていくこととした。
 - (A) 送電工事の設計に関する内容の確認とコスト低減に向けた検討
 - (B) 調達プロセスの確認
 - (C) プロジェクト管理体制の確認
 - (D) その他（丸森開閉所新設工事の大幅な減額要因の確認など）
- 本日は、(A)の「送電工事の設計に関する内容の確認」、(B)の「調達プロセスの確認」、(C)の「プロジェクト管理体制の確認」についてご報告する。

(参考) 広域系統整備計画

第13回コスト等検証小委
(2021年2月) 資料2
をもとに作成

3

北海道本州間連系設備

運用容量：90万W→120万kW (+30万kW)

◆新北本容量：30万kW⇒60万kW

工事完了時期：2027年度末

東北東京間連系線

運用容量：573万W→1,028万kW (+455万kW)

工事完了時期：2027年11月

周波数
50Hz区域

周波数
60Hz区域

北陸

東北

東京

関西

中国

中部

四国

九州

- 水力発電所
- 火力発電所
- 原子力発電所
- 変電所
- ⊗ 開閉所
- ▶ 交直変換所

北海道

北斗今別直流幹線

北本連系設備

相馬双葉幹線

新信濃周波数変換設備

南福光連系設備

飛騨信濃直流幹線

越前嶺南線

山崎智頭線

西播東岡山線

本四連系線

関門連系線

阿南紀北直流幹線

三重東近江線

佐久間周波数変換設備

東清水周波数変換設備

東京中部間連系設備

運用容量：210万W→300万kW (+90万kW)

◆新佐久間容量：30万kW⇒60万kW

工事完了時期：2027年度末

◆東清水FC：30万W⇒90万kW

工事完了時期：2027年度末